

禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請 書

② 様 ① 年 月 日
 申請者 (電話)
 住 所 ③
 氏 名

菊池広域連合火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について解除の承認を受けたいので下記により申請します。

防火対象物	名 称	④	用 途	⑤
	代 表 者	⑥	電 話	⑦
	所 在 地	⑧		
禁 止 さ れ て い る 場 所	⑨			
種 別	喫煙	裸火使用	危険物品持込み	⑩
申 請 の 理 由	⑪			
期 間 及 び 時 間	⑫ 年 月 日 から		年 月 日	
	時 分 から		時 分	
※	条 件 付 き 承 認	承 認 済 の 印		
備考	1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4の大きさとする。 2 解除申請の種別は該当事項を○でかこむ。 3 ※印は記入しない。			

[禁止行為の解除承認申請書記入要領]

項 目		記 入 要 領
① 年 月 日		消防本部予防課に申請書を提出する年月日を記入します。
② 宛 先		記入されなくて結構です。
③ 申 請 者		禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所有者・防火管理者等責任が明確な者の、住所、氏名、電話番号を記入します。（法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記入します。）
防 火 対 象 物	④ 名 称	防火対象物（建物）の名称を記入します。 例：〇〇ビル
	⑤ 用 途	防火対象物（建物）全体の用途を記入します。 例：劇場・ホテル・飲食店・スタジオ・展示場・百貨店・複合用途（用途が混在している建物等）
	⑥ 代 表 者	防火対象物（建物）の代表者（社長等）の職・氏名を記入してください。
	⑦ 電 話	禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の電話番号を記入します。
	⑧ 所 在 地	禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所在地を記入します。
⑨ 禁止されている場所		申請場所の実態用途を記入します。 例：舞台（大ホール等）、大道具室、売り場等
⑩ 種 別		解除承認を必要とする禁止行為の種別を○で囲みます。
⑪ 申請の理由		解除承認を必要とする理由を具体的に記入します。 例：演劇の演出効果をあげる為・客に対するサービスの為 余白に、禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）を借用して使用する責任者の住所、氏名、電話番号を記入します。（法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記入します。）
⑫ 期間及び時間		解除承認を必要とする期間及び時間を記入します。

※ 添付書類

禁止されている場所の図面に火災予防上講じた内容を記入します。（例：喫煙・裸火・危険物等の位置を記入し、消火器（○型）○本と消火係○名を舞台両袖に配置及び避難誘導係の配置）・催し物の場合は、催し物のパンフレット等を添付します。